
令和4年9月30日 部長会議

開催日時 令和4年9月30日(金) 午前9時00分から午前9時30分まで

開催場所 2階特大会議室

出席者 市長、山本副市長、辻川副市長、教育長、総合政策部長、総合政策部理事(経営・DX戦略担当)、危機管理監、総務部長兼法令遵守監、まちづくり協働部長、環境経済部長、健康福祉部長、健康福祉部理事(健幸都市づくり・地域共生社会推進担当)、子ども未来部長、都市計画部長、技監、建設部長、建設部理事(プール整備・草津川跡地整備担当)、建設部理事(住宅担当)、上下水道部長、教育部長、教育部理事(学校教育担当)、議会事務局長

欠席者 まちづくり協働部理事

議事概要 下記のとおり

1. 市長訓示

- ・市議会9月定例会については、週明けの10月3日に閉会となる。一般質問や各委員会の対応、感謝申し上げます。
- ・議員よりあった意見や指摘について留意のうえ、今後の事務執行に当たっていただくようお願いする。
- ・令和5年度の予算編成方針については先日、示したところ。
- ・国では令和5年度予算概算要求において、新型コロナウイルス感染症対策、原油価格・物価高騰対策等を含めた「重要政策推進枠」を設け、予算の中身を大胆に重点化することとされている。
- ・本市においても、義務的経費や公共施設の維持管理、更新費用の増大など、財源不足が見込まれ、これまで以上に財源確保や行政サービスの効率性の向上に向けた取組が求められている。
- ・部局内マネジメントを通じて事業の重点化を図り、国や県の情報も十分に収集し、限られた財源の中で最大の効果が発揮できるよう予算編成を行っていただくようお願いする。
- ・今月、国において新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金に「電力・ガス・食料品等価格高騰重点支援地方交付金」が創設され、すでに関係する一部の部局からは、総務部と調整をいただいていると聞いているが、各部局においては、例示も国から示されているので、対象となる事業案の提出をよろしくお願いする。
- ・これから本格的な秋を迎え、過ごしやすい季節を迎えるが、秋と言えば「運動の秋」とも言われる。
- ・本市では健幸都市宣言を行い、市役所も一事業所として健康経営に取り組んでいるところであるが、昨年度の健康診断データによると、本市の職員は他の自治体と比べて運動習慣が少ないことが明らかになっている。
- ・10月には昨年度も実施した、職員を対象とした「健幸都市くさつみんなで歩数チャレンジ」を企画いただいている。職員の皆さんには、奮って参加いただき、適度な運動に心がけ、健康に留意していただくようお願いする。

2. 重要報告事項

(1) 令和4年度草津市市政功労者表彰について

【資料:報1-1~5】

【総合政策部長から資料に基づき説明】

- ・市政功労者表彰制度については、本市の政治、経済、文化、社会等の各分野において市政の振興に貢献いただいた方の功績を称えることで、本市のさらなる振興・発展を促進することを目的としている。
- ・【報1-3】今年度の市政功労者被表彰者については、自治功労の分野で22名、社会功労の分野で26名、個人団体合計48名となっている。
- ・内申いただいた原課には、被表彰者の決定について通知済である。被表彰者に対しても9月6日にその旨を通知済であるが、情報の解禁日は10月3日であるのでご留意願う。
- ・【報1-4】表彰式は例年11月3日、文化の日に開催しており、今年度も同様である。開催場所はアミカホールにて開催となっている。
- ・開催規模については昨年度と同様に、新型コロナウイルス感染症の流行状況を鑑み、感染防止対策として出席人数および式典の時間を縮小して開催する。
- ・式典の出席者数については、被表彰者が48名、来賓が7名、5役に内申部長9名を加えた69名に案内をする。
- ・出席者に協力いただく感染防止対策についても事前に文書にて通知する。後日改めて案内するが、被表彰者の内申をいただいた各部長は式典に参加いただくようお願い申し上げる。また式典の挙行にあたって、関係課職員には業務に従事していただくことになるが、関係課長宛に別途依頼させていただくのでよろしくお願いする。

(2) 令和4年度財政運営計画について

【資料:報2-1】

【総務部長から資料に基づき説明】

- ・【報2-1】P1本計画の目的、計画期間、対象事業・運用方法等については資料に記載の通り。
- ・本計画に位置付けた事業については、P2の通りであるが、昨年度は20事業あったものを今年度は2件廃止、1件新規として合計19事業となっている。
- ・P3財政フレームについて、歳入では今年度税収の見込みが順調であることからそのことを反映しており、歳出では政策的経費は財政運営計画、重点マネジメント政策で見込んでいる。
- ・全体のポイントとしては、一部の事業が令和6年度に先送りされたため、令和5年度は昨年度の計画より減少している。
- ・「※3年間の不足額」に示す通り、約24億1千万円が不足額となったところである。昨年度の財政フレームと比較すると、約2億4千万円減少している。少し前にはこの金額が約50億円であったことを考えると、落ち着いてきたところである。これは税収増や各部局での事業見直し、精査をいただいた結果かと思う。
- ・「収支不足額への対応策」ということで、今年度はゼロシーリングということではあるが、各部局での事業費の見直しや削減に努めていただくなどしながら、最終的には財政調整基金等の活用も考えていきたい。
- ・P4市税の内訳について、今年度の決算見込み額が約251億円となっており、前年度と比べ約15億円増加となる。当初予算額と比較しても約12億円増加となる。今年度は一部企業からの法人税の増収という特殊要素があったことから、令和5年度以降はこれ除いたうえで算定している。

- ・P5財政健全化判断比率等の推移およびプライマリーバランスの推移については資料の通り。なお、参考として、プライマリーバランス(プール県費立替分を除く)を記載している。
- ・P6以降は総合計画の基本目標および基本方針ごとに各事業を掲載している。
- ・今後の予定について、10月5日に正副議長へ説明を行い、10月13日10時から全員協議会を開催し、記者提供を行う。
- ・該当する各事業の担当部長・理事にはすでに財政課から案内済であるが、当日の流れは5ページまでの概要説明は私が行い、6ページ以降は事業順にリレー方式で各部長・理事に1事業2分以内の説明をお願いする。
- ・事業費については3か年の説明のみとし、財源内訳は省略していただくようよろしくお願いします。
- ・資料解禁日は表紙にも記載のあるよう10月13日の全員協議会終了後のため、ご留意願う。

(3)民設児童育成クラブの公募結果について

【資料:報3-1】

【子ども未来部長から資料に基づき説明】

- ・民設児童育成クラブにかかる運営事業者の公募を実施したところ、結果は資料の通り。
- ・本日、本会議後に正副議長説明へ伺い、事業者へも決定通知を行う。

(4)草津市子ども・若者総合相談窓口の開設および草津市子ども・若者支援協議会の設置について

【資料:報4-1・2】

【子ども未来部長から資料に基づき説明】

- ・10月から「草津市子ども・若者総合相談窓口」をさわやか保健センター2階の子ども・若者政策課内に設置する。
- ・窓口を設置し、誘導看板等も設置するが、問い合わせがあった際は、案内の対応等に加え、庁内の連携等も願う。
- ・これにあわせて、関係機関とのネットワークとなる「草津市子ども・若者支援協議会」を設置し、10月に会議を開催する予定である。

(5)草津駅前地下駐車場大規模改修工事に伴う閉鎖について

【資料:報5-1】

【都市計画部長から資料に基づき説明】

- ・草津市駅前地下駐車場については、大規模改修工事に伴い、令和5年1月1日から3月31日までの間は西口駐車場が、令和5年4月1日から6月30日までの間は東口駐車場が閉鎖となる。また閉鎖期間中は定期利用ができなくなる。

(6)教育委員会事務にかかる点検・評価報告書(評価対象:令和3年度)の公表について

【資料:報6-1・2】

【教育部長から資料に基づき説明】

- ・【報6-1】令和4年度の報告書の概要として、①評価指標については、9つの基本目標ごとに定められている成果指標(全18項目)と、9つの基本目標に紐づく34の施策内容を3段階で評価を行った。
- ・②成果指標の目標達成度については、令和3年度において、目標達成度が100%を超えた成果指標は5項目で全体の27.7%、75%以上100%未満は11項目で61.1%であった。全体的に、昨年度に引き続き、新型コロナウイルス感染症の影響を受けているが、今後においてもコロナ禍の状況の中、創意工夫を行いながら活動・運営を行っていききたい。
- ・③事業評価(内部評価)について、9つの基本項目に紐づく34の施策内容全てを、「期待どおりの成果があった」と評価している。
- ・外部評価委員会については、8月24、26日に開催し、総評としては、教育委員会や各学校からの情報発信についてはより積極的に行うこと、また、教育行政と学校現場や市民の間に耳を傾けて関係性をつくりながら事業をすすめていただきたいとのことであった。
- ・今後の予定については、本日の部長会議後、報告書を定例教育委員会に付議し、議会に報告したのちに公表する。

3. そ の 他

【環境経済部長より】

- ・現行のごみ分別アプリをリニューアルする。
- ・従来は収集日やごみ分別辞典を日本語で提供していたが、今回は地図機能を備え、指定ごみ袋等取扱店舗やリユースショップなどの所在地がマップで確認できるようになった。
- ・また、これまでは日本語にしか対応できていなかったが、英語をはじめとする6言語に対応するアプリとなった。
- ・その他通知設定を設けており、ごみ出し日の通知や通知時間の設定ができるようになっている。
- ・本アプリはごみ制度の切り替えとなる10月1日から開始する。

このページのお問い合わせ

概要作成担当	草津市 総合政策部 企画調整課 企画調整係
電話	077-561-2320
ファックス	077-561-2489
メール	kikaku@city.kusatsu.lg.jp